

学校教育目標

『人権尊重の精神を基盤として

- ・ 正しく判断し、行動できる生徒
- ・ 自ら考え、自ら高める生徒
- ・ 心身を鍛え、ねばり強くがんばることができる生徒』

学校通信

美原中だより

令和8年3月号
堺市立美原中学校
校長 新田 義政

1・2年生 チャレンジテスト

1, 2年生は1月14日(水)に大阪府のチャレンジテストを受けました。その結果が出ましたので、本校の分析結果についてお知らせします。

1年生

【国語】

漢字の読みなど、大阪府の平均を上回る結果があった。しかし、文の内容や構造を理解し、文中から必要な情報を探し整理する部分に課題がみられた。普段から読書などを楽しむことなどを通じて、読解力を高められればと考える。

【数学】

領域別では「数と式」、「図形」、「関数」の各領域とも、大阪府平均とほぼ同等の結果となった。1次方程式の基本的な問題などでは大阪府の平均より10ポイント高い結果となるものもあり、基礎的な力は身につけていると考えられる。発展的な問題にも対応できるようになることが、今後の課題である。

【英語】

得点分布では、大阪府の平均付近に、本校の生徒は特に多く分布する結果となった。そのことから、ほとんどの生徒が一定の内容理解はできていると考えられる。しかし、上位層の生徒の割合が府平均より若干少なく、発展的な問題にも対応できる力を今後つけていくことが課題である。

2年生

【国語】

大阪府平均を上回る結果を得ることができた。内容別では、「知識及び技能」の中の「情報の扱い方に関する事項」や、「思考力、判断力、表現力等」の「話すこと・聞くこと」については、特によくできている結果となった。また、得点分布では、30ポイント未満の生徒がほとんどいなく、どの生徒も基礎的な力はしっかり定着できていると考えられる。

【数学】

得点分布のグラフの形が、大阪府のものに近く、成果・課題ともに、大阪府に似た傾向であったように思う。「文字式に数を代入して式の値を求める」問題や、「図形の証明の意味の理解を問う」問題など基礎的な問題では府平均を超える結果が得られた。しかし、正答率が90ポイント以上の生徒の割合が若干少なく、難解な問題への対応力に課題があると考えられる。

【英語】

得点分布をみると、府平均付近に、府より本校の生徒の割合が多くなる結果となった。また、府の分布では多くなっている25ポイント未満の生徒の割合が、本校は非常に少ない結果となったことから、わかる授業が実践できていると考えられる。しかし、70ポイント以上の割合が若干少なくなっていることから、一歩進んだレベルへの引き上げも課題であることがわかる。

【理科】

府平均より高い結果を得ることができた。得点分布では、大阪府全体の分布では一定の割合の生徒がいる20ポイント未満の生徒が本校ではほぼいない状況であり、また、65ポイント以上の府の分布では割合が少なくなる部分で、本校の生徒の割合は高くなっており、「知識・技能」の定着が図れており、さらに、「思考・判断・表現」の観点の力も身につけていると考えられる。来年度に向けて、このまま順調に力を伸ばしていきたい。

【社会】

得点分布では、府平均に多くの生徒が集中しており、20ポイント未満の生徒はほぼおらず、一定の理解はしているようである。観点別では、「思考・判断・表現」の観点は府平均と同等であり、よく考える力はあると言える。しかし、「知識・技能」を問う問題で若干の課題が見られることから、習得したことの定着に課題があると考えられる。

3年生が3月13日(金)に卒業しました。来年度はいよいよ、現在の2年生が受験生となります。チャレンジテストでは健闘してくれていた結果も見られましたが、現状に満足することなく、知識の定着や、発展的な問題に挑戦していかなければならないと考えています。今後とも、ご支援・ご協力をお願いいたします。

4月の主な行事予定

- ・ 3日(金) 入学式
- ・ 8日(水) 始業式
- ・ 9日(木) 身体測定(体操服登校, 弁当持参)
- ・ 10日(金) 部活動紹介(弁当持参)
- ・ 22日(水) 新3年生 全国学力・学習状況調査(英語・質問紙)
- ・ 23日(木) 新3年生 全国学力・学習状況調査(国語・数学)
新2年生 宿泊学習保護者説明会
- ・ 24日(金) 新3年生 全国学力・学習状況調査(話すこと調査)